

配信中に、状態が「配信中 (inode制限中)」「配信中 (メモリ制限中)」などとなる場合は、ワイメールの独自技術であるIDMS機能により、配信中にリソース制限が働いていることを表します。

IDMSは、蓄積データの肥大化や、他記事との配信の一時的な重複などにより、お客様の環境のリソースがひっ迫した時などに、無理に配信処理を継続せず、一旦配信を停止し、一定時間後に再度リソースを監視しながら配信を再開していく機能です。

ワイメールでは、このIDMS機能などにより、限られた能力で最大のパフォーマンスを発揮させ、お客様ごとの原価の変動を極力抑えることにより、配信数無制限での定額制サービスを実現しております。